

新学習指導要領の年間標準授業時数

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	306	315	245	245	175	175
社会			70	90	100	105
算数	136	175	175	175	175	175
理科			90	105	105	105
生活	102	105				
音楽	68	70	60	60	50	50
図工	68	70	60	60	50	50
家庭					60	55
体育	102	105	105	105	90	90
外国語					70	70
道徳	34	35	35	35	35	35
外活			35	35		
総合			70	70	70	70
特活	34	35	35	35	35	35
合計	850	910	980	1015	1015	1015

同左 週あたり標準授業時数・小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国語	9	9	7	7	5	5
社会	0	0	2	2.57	2.86	3
算数	4	5	5	5	5	5
理科	0	0	2.57	3	3	3
生活	3	3	0	0	0	0
音楽	2	2	1.71	1.71	1.43	1.43
図工	2	2	1.71	1.71	1.43	1.43
家庭	0	0	0	0	1.71	1.57
体育	3	3	3	3	2.57	2.57
外国語	0	0	0	0	2	2
道徳	1	1	1	1	1	1
外活	0	0	1	1	0	0
総合	0	0	2	2	2	2
特活	1	1	1	1	1	1
合計	25	26	28	29	29	29

補足

2月末時点ですでに 超えていた 授業時

今月に行われた研究会の議論で明らかになったことですが、ある小学校の授業時数が一律休校前の2月末時点で1022時間になっていたことが報告されました。

移行措置期間としても、新学習指導要領の標準時数（1015時間）と照らし合わせても、3月まで授業が続けられていれば、1080時間を超えるものになっていたと思われます。

年間標準授業時数・中学校 週授業時数

	1年	2年	3年	1年	2年	3年
国語	140	140	105	4	4	3
社会	105	105	140	3	3	4
数学	140	105	140	4	3	4
理科	105	140	140	3	4	4
音楽	45	35	35	1.3	1	1
美術	45	35	35	1.3	1	1
体育	105	105	105	3	3	3
技家	70	70	35	2	2	1
外国語	140	140	140	4	4	4
道徳	35	35	35	1	1	1
総合	50	70	70	1.4	2	2
特活	35	35	35	1	1	1
合計	1015	1015	1015	29	29	29

特活で掲げる行事を「総合」に振り替え可能

学習指導要領 総則に以下の部分があります。

第2 教育課程の編成

3 教育課程の編成における共通的事項

(2)授業時数の取扱い

エ総合的な学習の時間における学習活動により、特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施と同様の成果が期待できる場合においては、総合的な学習の時間における学習活動をもって相当する特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施に替えることができる。

これにより、校外学習、体育行事、修学旅行などの行事を「同様の成果が期待できる」場合に総合にカウントでき、授業時数を削減できる可能性が生まれてきます。